

こころざし

笑顔 ありがとう



新学期がスタート

新しい年を迎え、令和3年度を締めくくる時期となりました。

1月6日に行われた始業式では、大石校長より「あなたは今年、どのようなことで自分を鍛えますか？あなたは今年どのようなことで思いやりを形にしますか？」という問いかけとともに、「自分の志を達成するために、日々を大切にし、感謝の心を行動に表すことが大切であること」についての話がありました。

生徒代表の前田さん（1年）からは、ソフトボールで学んだ「日常のちょっとしたことをそろえられないチームは強くない」ということを生かし、「ちょっとした意識を積み重ねることで一年生の弱点を自慢に変えていきたい」という力強い決意が語られました。

新型コロナウイルスの再流行が心配される中ではありますが、安全と充実のどちらも欠けることのない榛中教育を推進してまいります。



感謝の活動が始まります

学校運営協議会を立ち上げ、地域の方にも学校経営への参画をしていただくこととなった令和3年度。

生徒も職員も、たくさんの地域の皆様に助けていただくことが格段に増えました。

そんな皆様に感謝の気持ちを伝えたい…と、12月から運営委員会が動き始めました。（右は渡り廊下の特設掲示）

どんな形で感謝の気持ちを伝えるのかはこれから生徒たちが話し合っていくこととなりますが、榛原中に関わってくださった皆様が「やってよかった」「これからも関わっていきたい。」と思ったださるものになればありがたいです。

